

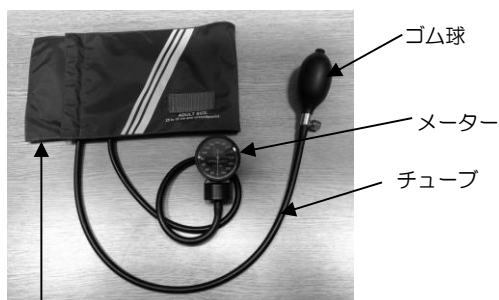
TSUBASAオリジナル蓄光アネロイド血圧計

【警告】

- ヒト以外には使用しないでください
- 絶対に分解、改造はしないでください。
(故障等の原因となります。)
- 天然ゴムアレルギーの方は使用しないでください。
- 加熱又は蒸気による滅菌はしないでください

【形状・構造及び原理等】

- 本品は下記の部分から構成されています。



腕帯(含ブラダー)

(原理)

- **●ゴム球から送られた圧力が腕帯、チューブを通り、直線運動を生じ、ギヤにより角度変異に変換され、指針による角度変異を目盛板による圧力値として読み取ります。

(構成部品)

- メーター：鉄製 外径52.4mm 厚さ37.5mm
クリアカバーはアクリル樹脂
- メーター：プラスチック製
外径 65.2mm 厚さ 29.6mm (その他は鉄製と同じ)
- 腕帯：ナイロンまたは綿 510mm×142mm
(ブラダーはラテックスゴム 230mm×130mm)
- ゴム球：ラテックスゴム
- チューブ：ラテックスゴム 480mm

- 測定範囲 0~300mm/Hg
- メーターの目盛 2mm/Hg 20mm/Hg毎に数字表記
- 公差 ±3mm/Hg

- 300mm/Hg以上の加圧はしないでください。
- 必要以上に腕帯で腕を締めつけないでください。

【使用目的又は効果】

- 別途用意の聴診器により、血管音(コトコフ音)を聴取し、最高血圧値と最低血圧値を読み取り、血圧を測定します。

【使用方法等】

- 1) 血圧の測定はアネロイド血圧計と聴診器の併用で行われます。
- 2) 上腕が心臓の高さぐらいになるように、軽く曲げて水平な台の上に置き、掌を開き上に向けます。
- 3) 腕帯を上腕部に巻き、排気バルブを締め、ゴム球により空気を送り加圧し、指針を上げると血管音が聞こえ始めさらに加圧すると血管音が聞こえ無くなりますが、指針がさらに20~30mm/Hg上がるまで加圧します。
- 4) 次に排気バルブを緩め、徐々に空気を抜き指針を下げて

- 5) さらに排気バルブをすこしずつ緩め、血管音が遠くなるまで圧力を下げます。次第に血管音が小さくなり聞こえなくなったらバルブを締め指針の指示値を読んでください。これが最低血圧値です。

【使用上の注意】

- 使用前にメーターの指針が正しくロマークの位置にあるか確認してください。
もし、指針がロマークの位置を示していない場合、正しく測定することができません。
- 腕帯のゴム袋、チューブ及びゴム球に空気漏れがないか確認してください。
- メーターは精密機器ですので、落下・衝撃等の乱暴な取り扱いはしないでください。
- 腕帯は加圧状態で長時間放置しないでください。
- 使用していないときは、腕帯内の空気を抜き、腕帯をあまり小さく畳んだり、チューブを折り曲げたままにしないでください。
- チューブのなかに異物が入らないように留意してください。
- 専用部品以外は取り付けしないでください
- 血圧を測定するときには、血管音を聞くための聴診器が必要です。

【保管方法及び有効期間等】

- 急激な温度変化や、極端に高温や低温になる所、湿度の高い所、直射日光のあたる所、ほこりの多い所、衝撃や振動を受ける所や、化学薬品の保管場所やガスの発生する所は避け、清潔で良好な状態を保てる場所で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

- メーターが汚れた時には、柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどい時には、薄めた中性洗剤を付けた布で汚れを落とした後、からぶきしてください。
- ゴム球が汚れた時には、中性洗剤で手洗いしてください。
- 腕帯が汚れた時には、脱脂綿又はガーゼにアルコールを染み込ませたもので、汚れた部分をふき取ってください。

(注意)

- 1) アルコール以外の薬品は使用しないでください。
- 2) マジックテープの部分は拭かないでください。
糸くずなどのごみが付着し装着保持力が低下します。
- 3) 洗濯は絶対におやめください。
糸ほつれ、しわ、色落ち等が生じる恐れがあります。
またマジックテープに糸くずなどのごみが付着し装着保持力が低下します。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者



翼工業株式会社
〒116-0003 東京都荒川区南千住3-11-3
TEL 03-3807-5151

製造業者

翼工業株式会社

いきます。再び血管音が聞こえ始めた瞬間バルブを締め
指針の指示値を読んでください。これが最高血圧値です。

